いまかね教育かわら版
こんにちは教育委員会です ふたたび

No.２０２
２０２４（令和６）年４月２２日発行
今金町教育委員会の会
文責：教育長　中山秀悦

我が家の花壇にクロッカスがちらほらと咲き始めました。例年より少雪だったこの冬でしたが、家人によると花壇の花は２～３週間遅いとのこと。町、町教委の辞令交付式も終わり、新しい年度が始まりました。明日からは入学式。どうぞ最高の一年になりますように。

４月５日　記



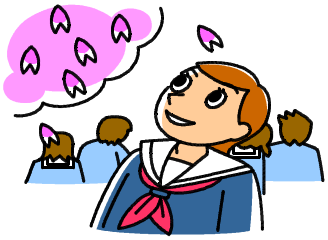
入学式

６日土曜日、午前中に小学校の入学式が、午後に中学校の入学式が終わりました。今金中学校が生徒会長の言葉をはじめ２・３年生がきちんとしていたのは想像通りでしたが、新入生も本当にきちんとしていて、代表の挨拶も立派で、何よりも生徒の歌声が綺麗で感激しました。先生方の指導、雰囲気づくりに感謝です。

小学校は今回、町長と行き先を交代して今金小学校に出席しました。こちらも子どもたちはきちんとしており、なかでも２年生の姿が立派で印象的でした。つい数日前までは１年生だったのに、移動の姿や一人一人が述べた歓迎の言葉、歌声、退場の姿が、すっかり２年生、お兄さんお姉さんになっていました。

各学校新体制になりました。きっと良いスタートを切れたと感じているのではないでしょうか。

参観日



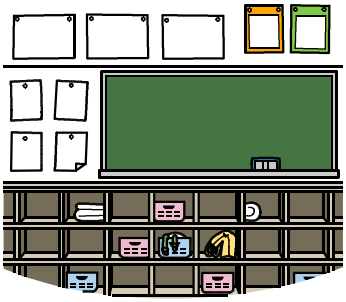
１３日は今金中学校の土曜参観日、そして１７日（水）は今金小学校の一斉参観日、２０日は種川小学校の土曜参観日でした。

中学校で印象に残ったのは、１年生の授業終わりの挨拶・礼。一言で言うときちんとしていました。良いなあと思って見ていました。授業の始め終わりの挨拶は、教師も子どもも同時にすることが多く、意外と子どもが適当にやっていても、教師が気づかないことが多いのです。対面の礼ってそういうことがありますよね。新中１年生はそれがきちんとしていた。嬉しくなります。

２，３年生もプリントも相手の方を見てきちんと渡していました。良いなあ。

今金小学校は先生方の雰囲気も良かったし、何よりも子どもたちの表情が良かった。笑顔、うなずき。「先生…ですか？」。しっとりした良い授業風景でした。活動も落ち着いていました。

今小で一番嬉しかったのは保護者、母親になった教え子に会えたこと。廊下で会えたから声がけもできました。「…ちゃんだよね」。ずっと会えていなかったし、これまではマスクもしていたから自信もなくて…。小学生の時のままの笑顔。嬉しかった。「ちゃん」って、許してね。

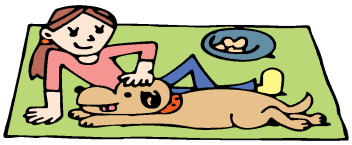


種川小学校は出張から戻っての参観日でした。

少人数の良さを生かしての間接指導時のガイド学習が定着した子どもたちの授業の姿。子ども同士の話し合いとタブレットの活用。穏やかであたたかい教師とのやりとり。

地域の方々も参観に来られていましたが、ほっこりした気持ちで戻られたとしたら良いなあと考えておりました。





教育委員リレーエッセイ

『　心と体のバランスを整える　』

今金町教育委員　　永　井　　章

みなさんこんにちは、令和6年4月、新学期・新年度を迎えてみなさんはいかがお過ごしでしょうか？新しい生活・環境に慣れてきましたか？もう少しでゴールデンウイークです体調に気を付けて過ごしていきましょう！

さて、実は私、先月久しぶりに体調を崩してしまいました。熱はなく体がだるい状態が10日間ほど続き、アルコールは全く口に合いませんでした。アルコールが飲めないなんてビックリでした！！！

こんなに調子が悪い期間が長いと段々気持ちは下降気味になり、元気がなくなってきてしまいました。心と体のバランスが崩れてきているな～と感じはじめた瞬間でした。（これは何やら変な予感が・・・）そしてこんな時はとにかくまず、体力の回復が先だと思い、早く寝ることにしました。19時ころに布団に入り、朝5時に起きる生活が1週間続きました。その間家族との何気ない会話が気持ちを和やかにし段々と体調が戻ってきました。もし、一人暮らしの方ならば、会話をしたり相談したりする人がいないだろうな～と、そうするとどんどん悪い状態になっていくのではないかと思いました。少しでも人と接することが大切だと実感した期間でした。

この今の時代、人はいろいろなストレスを抱えて生活をしていると思います。誰かと少しでも会話することでストレスを和らげてほしいです。そして、令和６年度を楽しく元気に過ごしていくために、このゴールデンウイークをうまく活用して心と体のバランスを整える充電期間にしてみましょう！



